

2020年11月26日
千葉大学理学部

令和3年度理学部総合型選抜（物理学科）の総合テスト及び私費外国人留学生選抜（物理学科）の学力検査問題に関する問題訂正について

令和3年度理学部総合型選抜（物理学科）の総合テスト及び私費外国人留学生選抜（物理学科）の学力検査問題について、以下のとおり訂正がありますのでお知らせします。

①総合型選抜（物理学科）の総合テスト

【訂正内容】

2の問3について以下のとおり訂正する。

誤：

『ある時刻での導体棒bの速度を v とすると、導体棒bについての運動方程式は

$$m \frac{dv}{dt} = Cv + D$$

と書くことができる。この方程式は $v = Fe^{Gt} + H$ という形の解を持つことが知られている (C, D, F, G, H は定数, e は自然対数の底)。この事実を用いて時刻 t での v を, v_1, m, g, θ, t_1 を用いて表しなさい。』

正：

『ある時刻での導体棒bの速度を v とすると、導体棒bについての運動方程式は

$$m \frac{dv}{dt} = Cv + D$$

と書くことができる。この方程式は $v = Fe^{Gt} + H$ という形の解を持つことが知られている (C, D, F, G, H は定数, e は自然対数の底)。この事実を用いて時刻 t での v を, v_1, m, g, θ, t のうち必要な記号を用いて表しなさい。』

【訂正に伴う対応】

上記の問題については受験者全員を正解とします。

また、2の問3の答えを使用する問4にも影響を与えた恐れがあるため、問4についても全員正解とします。

なお、本対応に伴って、過日（11月14日）公表した総合型選抜の第2次選抜合否結果に影響はありません。

②私費外国人留学生選抜（物理学科）の学力検査

【訂正内容】

2の問3について以下のとおり訂正する。

誤：

『ある時刻での導体棒bの速度を v とすると、導体棒bについての運動方程式は

$$m \frac{dv}{dt} = Cv + D$$

と書くことができる。この方程式は $v = Fe^{Gt} + H$ という形の解を持つことが知られている (C, D, F, G, H は定数, e は自然対数の底)。この事実を用いて時刻 t での v を, v_1, m, g, θ, t_1 を用いて表しなさい。』

正：

『ある時刻での導体棒bの速度を v とすると、導体棒bについての運動方程式は

$$m \frac{dv}{dt} = Cv + D$$

と書くことができる。この方程式は $v = Fe^{Gt} + H$ という形の解を持つことが知られている (C, D, F, G, H は定数, e は自然対数の底)。この事実を用いて時刻 t での v を, v_1, m, g, θ, t のうち必要な記号を用いて表しなさい。』

【訂正に伴う対応】

上記の問題については受験者全員正解とします。

また、2の問3の答えを使用する問4にも影響を与えた恐れがあるため、問4についても全員正解とします。